



2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社レオクラン

上場取引所 東

コード番号 7681 URL <http://www.leoclan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉田 昭吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山村 誠人

TEL 06-6387-1554

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	6,208		23		22		6	
2019年9月期第1四半期								

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 31百万円 (%) 2019年9月期第1四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	3.27	3.26
2019年9月期第1四半期		

(注) 当社は、2019年9月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年9月期第1四半期の数値及び2020年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	12,712	4,698	36.1
2019年9月期	12,814	4,340	33.0

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 4,595百万円 2019年9月期 4,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		40.00	40.00
2020年9月期					
2020年9月期(予想)		0.00		45.00	45.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年9月期 期末配当金の内訳 : 普通配当 40円00銭、東証二部上場記念配当 5円00銭

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,642		78		78		27		14.16
通期	23,558	34.8	140	88.2	141	88.1	61	91.6	31.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	1,945,000 株	2019年9月期	1,784,000 株
期末自己株式数	2020年9月期1Q	株	2019年9月期	2,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	1,904,250 株	2019年9月期1Q	1,782,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が持続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外経済は米中貿易摩擦の長期化や、中東地域の地政学リスクの高まり等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療業界におきましては、増加し続ける医療費を背景に、医療・介護提供体制の効率化・適正化がより一層求められ、各都道府県で策定されている「地域医療構想」の実現に向けて、病床の機能分化、医療と介護の連携等、様々な取り組みが進められております。厚生労働省が再編・統合の議論が特に必要として公表した公立・公的病院のリストは、各地域の反発を招いているものの、各都道府県を中心とした丁寧な議論が急速に進められるものと考えられます。これらにより、今後は各医療機関において、統合・再編を含めた病床転換が多く実施され、建築を伴う大型の設備投資の増加も見込まれております。

このような状況の中、当社グループの主要事業であるメディカルトータルソリューション事業におきましては、従前と同様に、営業エリアを限定せず、全国での受注実績により入手した病院づくりに係る最新の情報を活かし、新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売の受注のみならず、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)の新規導入及びリプレース案件の受注活動を日本全国で展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、6,208,336千円、営業利益は23,680千円、経常利益は22,465千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,228千円となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① メディカルトータルソリューション事業

当事業におきましては、第2四半期以降の計画に織り込んでおりました一部の案件が前倒しで進捗したこともあり、当初の計画を若干上回る売上高を計上できたものの、一部の医療機関の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売案件及びリプレース案件等が低利益率となったことにより、当初見込んでいた利益を確保するに至らず、損失を計上することとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,944,892千円、営業損失は2,704千円となりました。

② 遠隔画像診断サービス事業

当事業におきましては、独自性を活かしつつ、質を重視した遠隔画像診断の提供、放射線診断専門医の安定的確保と専門性の高いノウハウを武器に、導入医療機関及び取扱件数の増加を図ることができました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は153,143千円、営業利益は17,746千円となりました。

③ 給食事業

既存の受託施設への販売により売上高が堅調に推移いたしました。利益面では、食材原価の増加があったものの、その他の売上原価低減に努め、収益の確保に注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、110,299千円、営業利益は7,890千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて105,006千円減少し、11,468,523千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1,440,047千円が増加したものの、現金及び預金が1,587,065千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,490千円増加し、1,243,594千円となりました。これは、有形固定資産が15,240千円減少したものの、投資その他の資産その他が18,971千円増加したことなどによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ102,516千円減少し、12,712,118千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて453,028千円減少し、6,975,782千円となりました。これは、主に未払法人税等が303,258千円、賞与引当金が73,586千円、買掛金が28,912千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7,454千円減少し、1,037,856千円となりました。これは、役員退職慰労引当金の増加7,187千円があったものの、社債の減少13,300千円及び長期借入金の減少3,793千円があったことなどによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ460,483千円減少し、8,013,639千円となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて357,966千円増加し、4,698,478千円となりました。これは、主に資本金が199,962千円、資本剰余金が203,917千円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2020年9月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,182,281	4,595,216
受取手形及び売掛金	5,269,560	6,709,608
商品及び製品	26,910	26,353
原材料及び貯蔵品	1,463	1,921
その他	97,197	135,809
貸倒引当金	△3,884	△387
流動資産合計	11,573,529	11,468,523
固定資産		
有形固定資産	499,281	484,041
無形固定資産	71,413	70,172
投資その他の資産		
その他	670,416	689,388
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	670,410	689,381
固定資産合計	1,241,104	1,243,594
資産合計	12,814,634	12,712,118

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,407,447	6,378,534
短期借入金	30,000	30,000
1年内償還予定の社債	44,100	44,100
1年内返済予定の長期借入金	21,752	18,292
未払法人税等	311,173	7,915
賞与引当金	113,668	40,081
役員賞与引当金	29,400	7,200
その他	471,270	449,659
流動負債合計	7,428,811	6,975,782
固定負債		
社債	171,200	157,900
長期借入金	166,898	163,105
退職給付に係る負債	296,505	299,207
役員退職慰労引当金	331,880	339,068
その他	78,827	78,576
固定負債合計	1,045,311	1,037,856
負債合計	8,474,122	8,013,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	331,507	531,469
資本剰余金	287,127	491,044
利益剰余金	3,531,358	3,466,306
自己株式	△1,012	—
株主資本合計	4,148,980	4,488,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,092	106,306
その他の包括利益累計額合計	86,092	106,306
非支配株主持分	105,438	103,351
純資産合計	4,340,511	4,698,478
負債純資産合計	12,814,634	12,712,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,208,336
売上原価	5,656,428
売上総利益	551,907
販売費及び一般管理費	528,227
営業利益	23,680
営業外収益	
受取利息	181
その他	157
営業外収益合計	339
営業外費用	
支払利息	627
支払保証料	299
シンジケートローン手数料	500
その他	126
営業外費用合計	1,553
経常利益	22,465
税金等調整前四半期純利益	22,465
法人税、住民税及び事業税	4,904
法人税等調整額	6,519
法人税等合計	11,424
四半期純利益	11,041
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,813
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,228

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	11,041
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	20,213
その他の包括利益合計	20,213
四半期包括利益	31,254
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	26,441
非支配株主に係る四半期包括利益	4,813

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年10月2日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、2019年10月1日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式の発行161,000株及び自己株式の処分2,000株により、資本金が199,962千円、資本剰余金が203,917千円増加し、自己株式が1,012千円減少しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が531,469千円、資本剰余金が491,044千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,944,892	153,143	110,299	6,208,336	—	6,208,336
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,944,892	153,143	110,299	6,208,336	-	6,208,336
セグメント利益又は損失 (△)	△2,704	17,746	7,890	22,932	747	23,680

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 747千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。